

# 議会だより とくのしま

第218号

令和7年2月1日

発行：徳之島町議会 編集：議会広報編集委員会 〒891-7192 鹿児島県大島郡徳之島町亀津 7203  
TEL 0997 (82) 1130 FAX 0997 (82) 1101



令和7年二十歳のつどい（北区・中区）

## 第4回定例会

12月10日～13日

- ◇一般質問（11氏登壇）・議会の動き
- ◇審議された案件と議決結果
- ◇議会活動スナップ・編集後記

P 8～13

P 14～15

P 15

# いっぱい質問

12月定例会には、11人の議員が登壇し、ミカンコミバエ、遺伝子組換え食品、防犯、農業振興、ふるさと納税、子育て・教育に関することなど町政全般にわたり執行部の考えをただしました。質問と答弁の要旨は次のとおりです。



広田 勉 議員

## 「第3の居場所」課題は

タンカンの一大  
産地へ

問い合わせやすい施設を  
目指す

高岡町長

不登校の児童・生徒  
が安心して施設を利用して  
くれるのかが課題。通いや  
すい施設となるよう取り組  
んでいきたい。

不納欠損対策は

本町の未徴収税の  
中より、不納欠損  
が令和の5年間で総額

9378万3865円もあ  
る。税の公平性からも看過  
できない額だが、徴収対策  
をどのようにしているか。



増産が求められる  
タンカン

## ミカンコミバエ 移動規制は

富田 良一 議員



タンカンの一大  
産地へ

徳之島町のタンカンは  
どの産地にも負けない。  
「多くの島観光物産フェ  
アin東京」でも開演前に売  
り切れる人気。タンカン栽培  
の研修体制を構築し、森  
林税等も利用して徳之島町  
を一大産地にできないか。

移動規制がかかった  
場合、対象となる作  
物は、国・県で補償が出来  
ない場合、町としての対策  
は、また※テックス板の危  
険性について、子どもたち  
に周知すべきでは。

検査により可能

高城農林水産課長

県園振協徳之島支部

が令和5年度に13回、今  
度は既に9回開催。近年タ  
ンカンの知名度向上に合わ  
せ果樹経営支援対策事業等  
の積極的活用を推進し、担  
い手確保・育成と生産・品  
質の安定を図り、産地化に  
努めている。

答 高城農林水産課長  
対象作物はマンゴー  
他、かんきつ系果物、ト  
マトなどの野菜類。青バ  
ナなど表皮の硬いもの  
は検査の上移動が可能。  
補償がない場合は町とし  
て措置を講じる。テックス  
板については、十分な  
注意を払うため教育委員  
会と連携する。



テックス板（誘引板）

【テックス板】ミバエ類を  
誘引する薬剤と殺虫剤（ダ  
イアジノン）を含ませた植  
物質繊維の板。自然に土に  
還る素材で作られている。  
〈注意事項〉  
①テックス板に素手で触れ  
ない  
②触れた場合はすぐに石け  
んで洗い流す

答 太学校教育課長  
「子ども第3の居場  
所」は、約63%の進捗で、  
令和7年3月末には完成  
し、令和7年4月にB&  
G財團との調印式後、運  
営を実施予定である。施  
設利用は定員20名で、利  
用申請書及び健康状況届  
等を提出する。

答 新田税務課長  
滞納者の実情を十分  
把握し、その実情に鑑み、  
地方税法及び国税徴収法  
に基づく滞納処分（財産  
の調査及び差押え）を行っ  
ている。

○ミカンコミバエについて  
その他の質問

# 遺伝子組換え食品を 使わない条例を



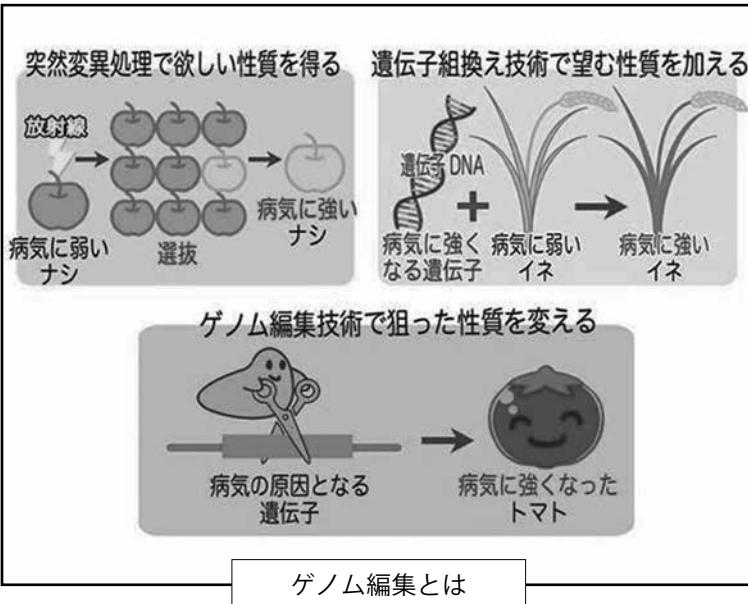
福岡 兵八郎 議員

学校給食にこれらの食品を使わない条例制定はできないか。

現在、ゲノム編集も遺伝子組換え食品もない世界をつくろうと言ふ社会運動が起きている。

給食センター運営委員会等での協議

答 太字校教育課長  
食糧問題などの解決



ゲノム編集とは

に対する新しい技術であるが、長期的な影響の不明確さや環境に対する影響等についても懸念がある。技術が必要で、給食センター運営委員会等で協議を行う。

が、長期的な影響の不明確さや環境に対する影響等についても懸念がある。技術が必要で、給食センター運営委員会等で協議を行う。

## コミュニティ事業導入に審議会の設置を



宮之原 剛 議員

既存施設の利活用を検討

町総合運動公園のトレーニング室、屋内運動場内、もしくは近場にシャワー設備をとの利用者の声が多くある。現施設か近くのトイレにシャワー室を増設できないか。

問 自治活動に集落活性化補助金があるが、コミュニティ事業を積極的に導入して集落活性化を促す支援が必要である。選定に当たって審議会設置が必要と思うが見解は。

答 安田社会教育課長  
各集落の公民館長で組織する自治公民館連絡協議会に諮り、審議会の設置や選定基準等について検討する。



# トレーニング室にシャワールーム設備を

補助金を活用し明るく

限られた財源を効果的に活用するためにも、現地に外灯設置補助金等の活用をお願いしたい。

## 介護来島者の離島割り制度拡充を



補助金を活用し明るく

限られた財源を効果的に活用するためにも、現地に外灯設置補助金等の活用をお願いしたい。

問 令和6年4月から介護来島者も離島割り制度が適用になった。初年度の実績を踏まえて将来的には奄美出身者が里帰りしやすいように回数、区間、対象者等制度拡充ができるのか。

答 村上総務課長  
航空航路便については、条件不利性解消の事業である。介護来島者の離島割を拡充することは必要であり、今後、県・国等へ要望していくたい。

## 「一万歩街道」を明るく

## 離島割制度拡充を 要望したい



答 高岡町長  
航空航路便について

問 亀津グリーンベルトのコースになつていて、亀津新漁港から案川までの堤防沿いは日が暮れる非常に暗いため、利用者が安心して健康づくりができるよう、また、防犯面からも明るくできな

いか。

は、条件不利性解消の事業である。介護来島者の離島割を拡充することは必要であり、今後、県・国等へ要望していくたい。

# 経済の活性化へ向けて



竹山 成浩 議員

**黒糖焼酎文化を世界へ**

問 亀津市街地において空き店舗が多く感じられるが、活性化へ向けて町としての考え方や方策はないか。また、奄美群島において本土との地域間格差を是正する観点からも離島に特化した物価高騰対策はできないか。

答 中島企画課長  
令和5年度より、町内活性化に向けた取組を行なう民間事業者等のチャレンジに対し、「わっつきや」形文化遺産に指定された意義は大きい。現在知名度が低いといわれていることから、これを機に国内外へ向けて発信していくよう支援したい。

## 事業と要望活動の継続

国内外に知名度アップを目指す



主要道と集落内にも防犯カメラの設置を

な事件・事故等の解決に防犯カメラやドライブカメラが重要視されている。主要道の交差点や集落内にも防犯カメラの設置はできないか。

## 防犯対策を急げ

今後も各省庁への要望を行う。

問 先般、伊仙町において凶悪な殺人事件が発生したが、昨今の様々

答 高岡町長  
奄美群島だけに認められている黒糖焼酎が無形文化遺産に指定されたことから、これを機に国内外へ向けて発信していくよう支援したい。

防犯のため設置を検討

## 助成制度の拡充を

問 農家における経済状況は非常に厳しく、離農する方も増えている。農林水産課においても各種助

答 村上総務課長  
防犯カメラを設置することで、事件解決の糸口になる他、防犯意識の向上にも繋がると考える。今後も地域の安全を守るために、設置については、

## 青色申告の促進を



経営の厳しいさとうきび

答 高城農林水産課長  
農業経営所得安定対策として、※農業経営収入保険がある。今後は、認定農業者等の目標達成をはじめ、経営の安定を図ると同時に加入要件である青色申告を促すためにも、収入安定保険料の一部助成等の検討は必要である。

## 国保の現状と今後の課題

答 吉田健康増進課長  
国保事業においては、被保険者数の減少に対し医療費は増加傾向にある。今後、新たな税目の追加や奄美群島内の保険税水準統一が予定されているため、被保険者の方々へ周知しながら慎重に進めたい。

問 日本の経済状況は非常に混沌としており、特に子育て世代において生活が厳しい状況である。

教育環境を適正化するためにも学校の児童生徒が利用する教材において助成できないか。

答 小中5教科に対応しているA-I型教材を、来年度本格導入することで、保護者の補助教材購入負担軽減を図る。次年度、保護者負担調査を再度実施し、検討する。

## A-I型教材での対応



是枝 孝太郎 議員

# 副読本の助成を

成・補助金を行っているが、今の環境下では、農家の生活がままならない。この状況を開拓するため助成制度の拡充はできないか。

【農業経営収入保険】経営努力では避けられない収入減少を補償する保険制度。自然災害による収量減少や価格低下、ケガや病気による収穫の減少などが補償の対象となる。



町浄水池、貯水槽整備事業

問 [PFAAS] 有機フッ素化物。発がん性が懸念される物質。

問 水質※PFAAS検査の内容、回数と水源確保の事業内容、給水量、料金は令和6年12月分から何%の値上げとなるのか。今後の課題は。



木原 良治 議員

### 安心・安全な水の供給

答 保久水道課長

水質検査は毎日及び毎月実施。PFAAS検査は令和7年度から検査予定。新浄水場は、水源の取水改築を実施し十分な水量が確保できる見込み。料金は約8%の増額。今後水道管の老朽化に伴う整備、給水人口の減少なども課題。

### ふるさと納税について

問 寄付件数、金額、返礼品目、事業者数、

地元経済への波及効果とは。「徳之島牛肉」の証明根拠は。また、ふるさと思いやり基金の町長裁量事業の内容、効果、評価検証等課題を問う。

## 水道事業の現況は

事業で町を元気に  
ふるさと納税活用

答 中島企画課長

令和5年度のふるさと納税は4万6916件、

4億2909万4000

円、500品目、100事

業者、約8割の経済効果がある。「徳之島牛肉」は総務省の基準に準ずる。事業は7項目。令和5年度1億7451万9000円、45事業を実施し町公式ウェブサイトで公表。今後検証委員会等も必要。

議会に対する質問や意見、または議会だよりに対する意見や要望がございましたら、議会事務局までご連絡ください。

【徳之島町議会事務局】☎ 0997-82-1130



内 博行 議員

### 料金改定を検討中

答 高城農林水産課長

機械が老朽化し故障などによる遅延で、さとうきび産業は適期作業に支障が生じている。さとうきび増産に向けて機械の更新を推進すべきでは。

問 「デトラッシャー」運搬されたさとうきびの梢頭部、ハカマや不要な物を取り除く脱物施設

の※デトラッシャーも老朽化で故障が多くなり、徳之島さとうきび生産対策本部では今後の整備と修理、国の補助事業を活用した更新を進めて行くことも含め、利用料の料金改定を進めている。



老朽化の進むデトラッシャー施設

### スマート農業で農地の見える化を

問 人口減少による遊休農地を作らない為に、

デジタル化による農家台帳と農地を照合し、農地の見える化を進めるべきでは。

## さとうきび増産に向けて

導入で一部活用中

答 高城農林水産課長

ンターに営農支援システムの導入を行い、圃場台帳整備、作業記録、進捗状況など圃場の見える化を進めている。遊休農地も含め農地の集積や管理作業の効率化、集約等にも活用を検討。

### 定例会の様子をインターネットでご覧いただけます

徳之島町公式ウェブサイト「議会中継 (<https://www.tokunoshima-town.org/gikaijimukyoku/chose/gikai/chuke.html>)」にアクセスしてご覧ください。(※インターネット回線の状況により繋がりにくい場合があります。)



# 海岸清掃予算の増額を

松田 太志 議員



われんきや。ポイント参加の拡大を

一人2万円を上限として付与されるポイ

子ども会や部活動で参加すると補助のある事業を、高校生など多くの団体に参加を促せないか。

## 関係機関で協議

大山住民生活課長

答 スポーツ少年団、子ども会、部活動団体を対象にしているが、高校生など多くの団体を参加させるには、予算が伴うので関係機関で協議したい。

太学校教育課長

地域活動は、各利用が偏る傾向がある。付与について、バ

ント事業の活用事例の発信、また、高校生も事業の対象にする事ができないか。

利用しやすい  
ポイント制度へ

地域活動は、各

利用が偏る傾向がある。付与について、バ

## われんきや。ポイント事業

徳之島町の幼稚園園長や児童から中学生が取り組んだ教育活動にポイントを付与し、ポイント数に応じた商品券を交付することで、子どもたちの健やかな成長と前向きな挑戦を応援し、子育て家庭の教育を支援します！

まずは、WEBシステム利用者登録をしてください。保護者のスマートフォンやQRコードを読み取ることで、ポイント取得や利用を行ってください。毎日、児童誕生日の利用QRコードおよび利用説明をお送りいたします。

本事業では、ポイント取得手続きや情報発信時の利便性よりWEBシステムのご利用をお勧めいたします。システムをご利用できない方は窓口での登録

を行ってください。毎日、児童誕生日の利用QRコードおよび利用説明をお送りいたします。

QRコード

読み取る

## 令和6年第4回定例会（12月10日～13日）議案・審議・議決結果

議案番号	件名	議員名（議席番号順）															議決結果	
		内博行	政田正武	宮之原剛	植木厚吉	竹山成浩	松田太志	富田良一	勇元勝雄	徳田進	池山富良	是枝孝太郎	広田勉	木原良治	福岡兵八郎	大沢章宏	行沢弘栄	
第95	徳之島町農産物加工センター設置条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	—	原案可決
第96	徳之島町営農支援センター設置条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	—	原案可決
第97	徳之島町子ども第三の居場所設置条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	—	原案可決
第98	徳之島町町営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	—	原案可決
第99	徳之島町農産物加工センター設置及び管理条例に関する条例を廃止する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	—	原案可決
第100	徳之島町機能性植物加工センター設置条例を廃止する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	—	原案可決
第101	徳之島町花徳地区地域農業管理施設設置及び管理条例を廃止する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	—	原案可決
第102	徳之島町農業研修施設の設置及び管理条例を廃止する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	—	原案可決
第103	鹿児島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合規約の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	—	原案可決
第104	総合整備計画の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	—	可決
第105	徳之島町町道の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	—	可決
第106	徳之島町町道の延長の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	—	可決
第107	教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	—	同意
第108	令和6年度一般会計補正予算（第6号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	—	原案可決
第109	令和6年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	—	原案可決
第110	令和6年度介護保険事業特別会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	—	原案可決
第111	令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	—	原案可決
第112	令和6年度水道事業会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	—	原案可決
第113	令和6年度下水道事業会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	—	原案可決
請願1	徳之島町民の命を守るための、奄美大島・群島の血液供給体制に関する請願について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	—	原案可決
発議5	徳之島町民の命を守るための、奄美大島・群島の血液供給体制構築を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	—	原案可決

【表の見方】○：賛成 ×：反対 欠：欠席 —：表決権なし

※行沢弘栄議員は議長職のため、特別多数議決以外の議案に就いては表決（賛成、反対の意思表示）権はありません。

## 令和6年第3回臨時会（10月22日）議案・審議・議決結果

議案番号	件名	議員名（議席番号順）															議決結果	
		内 博行	政田 正武	宮之原 剛	植木 厚吉	竹山 成浩	松田 太志	富田 良一	勇元 勝雄	徳田 進	池山 富良	是枝孝太郎	広田 勉	木原 良治	福岡兵八郎	大沢 章宏	行沢 弘栄	
第92	専決処分について承認を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	—	承認
第93	徳之島町公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第94	令和6年度一般会計補正予算（第5号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	—	原案可決

【表の見方】○：賛成 ×：反対 欠：欠席 —：表決権なし

※行沢弘栄議員は議長職のため、特別多数議決以外の議案に就いては表決（賛成、反対の意思表示）権はありません。

## 議会活動スナップ



どんど祭りパレード参加



議員によるボランティア清掃（山漁港）

## 広報紙アプリ『マチイロ』で議会だよりをご覧いただけます。

①スマホやタブレットでQRコードを読み込み、アプリ「マチイロ」（iOS、Android対応）をインストール



②「お住まいの地域」で「鹿児島県徳之島町」を登録

【iOS】 【Android】

※右のQRコードからダウンロードしてご利用いただけます。



2025年、今年はどんな年になるのだろう。近年を振り返ると、コロナウイルスによる世界的な経済の混乱や、世界中で起きている出来事の国で起きている出来事が、島で暮らす私たちの物価の高騰など、遠くの島で暮らす私たちの実生活にも大きく影響を及ぼしている。

世界中と私たちのこの島も、さまざまな場面で深くつながっているということだろう。

せっかくつながっているのなら、影響を受ける側ではなく、与える側として、世界の「ハブ」となれるよう、我が島も大きく脱皮して成長していきたい。

文責 植木 厚吉

## 編集後記